地理歴史

(歴史総合，日本史探究)

答案作成上の注意

1. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入しなければいけません。
2. 歴史総合，日本史探究は 13 ページから 23 ページまでです。
3. 解答用紙の受験番号欄は 3 か所です。氏名を書いてはいけません。
   また，※印欄には何も記入してはいけません。
4. 解答には筆記用具，消しゴム以外のものを使用してはいけません。
5. 解答の文字は正確かつ丁寧に書きなさい。特に漢字は楷書で書き，くずし字や略字を使用してはいけません。
6. 問題冊子と使用しない解答用紙は持ち帰ってください。

◇M2(706—60)

問題 1　次の史料Ａ～Ｃを読んで，以下の問いに答えなさい。

Ａ．(正長元年)九月　日，一天下の土民蜂起す。(a)徳政と号し，酒屋・土倉・寺院等を破却せしめ，雑物等 恣 にこれを取り，(b)借銭等 悉 これを破る。(c)官領これを成敗す。凡そ亡国の基，これに過ぐべからず。日本開 白 以来，土民蜂起是れ初めなり。

(『　①　』)

Ｂ．(a)今日山城国人集会す。上は六十歳，下は十五六歳と云々。同じく一国中の土民等群衆す。今度両陣の時宜を申し定めんがための故と云々。しかるべきか。但し(b)又下極 上のいたりなり。今日山城国人，平等院に会合す。国中の掟法なお以てこれを定むべしと云々。およそ神 妙。但し興 成せしめば，天下のため，しかるべからざる事か。

(『　②　』)

Ｃ．叔 和西堂語りて云く。(a)今月五日越前府 中に行く。それ以前越前の合 力 勢賀州 に赴く。しかりといえども，一揆衆二十万人，(b)富樫城を取り回く。故を以て，同九日城を攻め落さる。皆 生 害して，(c)富樫一家の者一人これを取り立つ。

(『　③　』)

※　Ａ～Ｃは，出典史料の一部を抜粋したものである。

問 1　史料Ａに関する次の問いに答えなさい。

(1)　下線部(a)について，これは西暦何年のことか。次の選択肢から 1 つ選び，記号で答えなさい。

(あ)　1416 年　(い)　1428 年　(う)　1438 年　(え)　1441 年　(お)　1454 年

(2)　下線部(b)について，これは本来，仁徳のある政治を意味するが，この頃からは為政者がある行動を容認する行為へと意味が変化した。ここで，ある行動とはどのような行動を指すか。20 字以内で説明しなさい。ただし，句読点も字数に含む。

(3) 下線部(c)について，これは誰を指すか。漢字で答えなさい。

(4) ［ ① ］にあてはまる史料は何か。次の選択肢から1つ選び，記号で答えなさい。

(あ) 『増鏡』　(い) 『太平記』　(う) 『神皇正統記』

(え) 『大乗院日記目録』　(お) 『真如堂縁起』

問 2 史料Bに関する次の問いに答えなさい。

(1) 下線部(a)について，これは西暦何年の今日のことか。次の選択肢から1つ選び，記号で答えなさい。

(あ) 1467年　(い) 1477年　(う) 1485年　(え) 1486年　(お) 1490年

(2) 下線部(b)について，これは誰と誰の両軍を指すか。漢字で答えなさい。

(3) 下線部(c)について，これは具体的に誰が何を行うための掟を意味するか。20字以内で説明しなさい。ただし，句読点も字数に含む。

(4) ［ ② ］にあてはまる史料は何か。次の選択肢から1つ選び，記号で答えなさい。

(あ) 『曽我物語』　(い) 『閑吟集』　(う) 『義経記』

(え) 『公事根源』　(お) 『大乗院寺社雑事記』

問 3 史料Cに関する次の問いに答えなさい。

(1) 下線部(a)について，これは西暦何年の今月か。次の選択肢から1つ選び，記号で答えなさい。

(あ) 1488年　(い) 1532年　(う) 1536年　(え) 1543年　(お) 1560年

(2) 下線部(b)について，これは守護富樫政親の何という城を指しているか。漢字で答えなさい。

(3) 下線部(c)について，これは具体的に誰が何として取り立てられたことを意味しているか。25字以内で説明しなさい。ただし，句読点も字数に含む。

(4) ［ ③ ］にあてはまる史料は何か。次の選択肢から1つ選び，記号で答えなさい。

(あ) 『蔭涼軒日録』　(い) 『風姿花伝』　(う) 『申楽談儀』

(え) 『実悟記拾遺』　(お) 『節用集』

問題 2　次の問題文を読んで，以下の問いに答えなさい。

1549年，イエズス会の宣教師フランシスコ＝ザビエルが中国商人の船で鹿児島に来航し，キリスト教を伝えた。ザビエルの後も宣教師が来日し(a)，多くの信者(キリシタン)を獲得した。とくに，九州の大名のなかには貿易の利益を得るため，キリスト教に入信する者(キリシタン大名)(b)があらわれ，家臣や領民にもキリスト教が広まった。このようにしてキリスト教は，西日本などキリシタン大名の領国で盛んになり，1582年には，キリシタン大名の［①］，［②］，［③］が宣教師ヴァリニャーノのすすめにより，4名の少年を使節としてローマ教皇(c)のもとに派遣した(天正遣欧使節)(d)。

その後，織田信長ののちに天下統一を果たした豊臣秀吉は，はじめはキリスト教に対し好意的であったが，1587年に九州を平定すると，教会がキリシタン大名を通じて力を持ち，キリシタン大名が［④］をイエズス会に寄付していることを知り警戒を強めた。［⑤］年，秀吉はバテレン追放令(e)を発し，宣教師に国外退去を命じ，翌年には［④］を直轄した。

その一方で，秀吉は海賊取締令(f)を出し，生糸を優先的に買い上げるなど貿易に対しては積極的であった。しかも，ポルトガル人らとの貿易は布教と一体化していたため，宣教師の潜入は以後も途絶えることなく，布教活動も黙認されていた。だが，1596年，サン＝フェリペ号事件(g)をきっかけに，宣教師・信徒26名が［④］で処刑されるという事件が発生した。これを［⑥］と呼ぶ。

問 1　下線部(a)について，この代表的な宣教師であるルイス＝フロイスが日本での布教活動や日本社会の情勢を取りまとめた記録としてあらわした著書は何か。漢字で答えなさい。

問 2　下線部(b)のうち，1612年とその翌年に発布された禁教令によって，1614年にフィリピンのマニラに追放された元大名は誰か。漢字で答えなさい。

問 3　［①］，［②］，［③］にあてはまる人物を漢字で答えなさい。

問 3　史料Ｃに関する次の問いに答えなさい。

(1)　⑧　から　⑫　にあてはまる語句を次の選択肢から選び，記号で答えなさい。

(あ) 五　倫　(い) 陋　習　(う) 国　威　(え) 紐　帯　(お) 官　武

(か) 鰥　寡　(き) 万　機　(く) 皇　基　(け) 百　官　(こ) 経　綸

(2) 以下の文章の　⑬　から　⑮　にあてはまる語句を漢字で答えなさい。

五箇条の誓文が公布された年の閏４月，新政府は政体書を制定し，国家権力を　⑬　官に集め，そのもとで三権分立制を取り入れた。行政機関である行政官，司法機関である　⑭　官，立法機関である　⑮　官が設置されたのである。

問題 4　次の問題文Ａ・Ｂを読んで，以下の問いに答えなさい。

Ａ．明治維新により樹立された新政府の要職は太政大臣三条実美や［　①　］ら少数の公家のほかは，明治維新に功のあった藩の出身者で占められていた。ところが，［　①　］を中心として米欧に派遣された政府の大使節団に参加した人々と留守政府を預かった人々との間で朝鮮との国交問題を巡って対立が生じ，1873年には政府が分裂した。これにより政府から下野した人々が中心となって国会開設を要求し，自由民権運動を展開した。

(a)　(b)

民権運動は徐々に国民的広がりを見せ，その高揚を押さえるべく1880年に政府は，政治結社や集会の届け出制，警察への集会解散権の付与等を内容とする［　ア　］を公布した。しかし，政府内でもイギリスをモデルとした議院内閣制採用を主張して国会の早期開設を主張する［　②　］がいたほか，1881年には北海道開拓使の官有物払い下げをめぐる汚職疑惑が報道されたことで民権派が勢いを増した。早期国会開設に慎重な［　③　］は，［　②　］の一派を政府から追放する一方で，開拓使官有物の払い下げを中止し，［　イ　］年の国会開設を約束する詔勅を出した(明治十四年の政変)。［　イ　］年に向けて，政府は急ぎ立憲制の導入に備え，国家機構の整備に努め，［　ウ　］年には内閣制度が導入された。

他方，明治十四年の政変後，民権派の中では政党が相次いで結成された。国会期成同盟を中心に［　④　］を党首としてフランス流の急進的自由主義を主張した［　エ　］は，士族や豪農・商工業者に支持され，［　②　］を党首としてともに政府を去った官僚やジャーナリストらとともに結党した［　オ　］は，都市の実業家や知識人に支持された。福島県令［　⑤　］が［　エ　］の構成員を逮捕するなど政府の弾圧は強化され，松方財政による不況や政党間対立も重なり，運動は衰退した。こうしたなか，［　エ　］の急進派による武力蜂起が各地で相次ぎ，ことごとく鎮圧された。［　エ　］の指導部は解党を決議し，［　オ　］も解散同然となった。

1886年，国会開設の時期が近づくと，再び民権運動は勢いを増し，大同団結論が唱えられるようになった。翌年には，地租の軽減，言論・集会の自由，外交

問 1　問題文Ａに関する次の問いに答えなさい。

(1)　①　⑤　にあてはまる人名を次の選択肢から選び，記号で答えなさい。

(あ) 後藤象二郎	(い) 相楽総三	(う) 西園寺公望	(え) 西郷隆盛
(お) 江藤新平	(か) 木戸孝允	(き) 伊藤博文	(く) 岩倉具視
(け) 大久保利通	(こ) 東久世通禧	(さ) 山口尚芳	(し) 板垣退助
(す) 大木喬任	(せ) 槇村正直	(そ) 田中正造	(た) 烏丸光徳
(ち) 大隈重信	(つ) 児島惟謙	(て) 三島通庸	(と) 長谷信篤

(2)　ア　キ　に入る法令名を漢字で答えなさい。

(3)　イ　ウ　に入る年を西暦で答えなさい。

(4)　エ　オ　に入る政党名を漢字で答えなさい。

(5)　カ　に入る運動の名称を漢字で答えなさい。

(6)　下線部(a)について，留守政府を預かった人々が朝鮮との国交問題に関してどのようなことを主張したか，50 字以内で説明しなさい。ただし，句読点も字数に含む。

(7)　下線部(b)について，政府を下野した前参議らによって作成され，左院に提出された，国会開設を要求する文書のことを「　設立(の)建白書」という。●　に入る言葉を漢字で答えなさい。

問 2　問題文Ｂに関する次の問いに答えなさい。

(1)　⑥　⑩　には外務卿，あるいは外務大臣の名前が入るが，それぞれあてはまる人名を次の選択肢から選び，記号で答えなさい。

(あ) 副島種臣	(い) 加藤高明	(う) 桂太郎	(え) 小村寿太郎
(お) 内田康哉	(か) 西徳二郎	(き) 榎本武揚	(く) 井上馨
(け) 陸奥宗光	(こ) 沢宣嘉	(さ) 山県有朋	(し) 黒田清隆
(す) 松方正義	(せ) 西郷従道	(そ) 大山巌	(た) 青木周蔵
(ち) 五代友厚	(つ) 寺島宗則	(て) 寺内正毅	(と) 山田顕義

(2)　ク　に入る条約の名称を漢字で答えなさい。